

# 羽ばたけ 大空へ

財団  
月報



編集・発行／  
公益財団法人 鹿屋体育大学  
体育・スポーツ振興教育財団  
〒891-2393 鹿屋市白水町1番地  
鹿屋体育大学内  
0994-46-4827 (直)  
編集兼発行人 風呂井 敬

## うちなる力を世界へ

公益財団法人鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団  
理事長 風呂井 敬



皆様、あけましておめでとございます。旧年中は、当財団の運営に對しまして皆様方からの温かいご支援、ご厚情を賜り、心より御礼を申し上げます。また、昨年の熊本地震、台風16号被害などにより犠牲となられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された方々、被災地の一刻も早い復旧・復興を願っております。

さて、当財団は、引き続き公益財団法人として、鹿屋体育大学の教育の振興に資するために必要な助成、体育・スポーツ活動において優れた成績を取った学生及び競技団体に對する奨学金の給付等を行うとともに、鹿屋体育大学における体育・スポーツの振興と競技力の向上に資する事業を展開し、併せてスポーツクラブの育成など地域スポーツの振興並びに国民の健康及び体力の増進に寄与することを目的とした事業を行っていくこととしております。

また、代表選手には選考されなかったものの、他の競技においても複数の学生の名前が代表候補として挙げられており、これは、鹿屋体育大学を挙げての競技力向上のための取り組みが、財団の活動が実を結び、学生諸君が各種目の競技大会で残す見事な活躍と輝かしい成績の表れであると言っても過言なく、これもひとえに、これまで保護者の皆様、企業の

皆様方からの温かいご支援ご協力があつたからこそ、と思っております。本年は「酉年」です。酉は「取り込む」に繋がると言われ、また、由来として「果実が極限まで熟した状態」があり、「物事が頂点まで極まった状態」とも言われるそうです。今年一年が、これまで以上のものとなるよう、当財団は今後一層鹿屋体育大学及び学生を支えていければと考えております。そしてこれらの成果や活躍が取り込まれつつ醸成し、4年後の東京オリンピックに引き継がれ、これまで以上に多くの学生、卒業生が活躍していただけることを願っております。

最後になりましたが、皆様方のご多幸を祈念申し上げますとともに、本年も当財団へのご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

国立大学法人鹿屋体育大学  
学長 松下 雅雄

## 年頭所感



明けましておめでとうございます。旧年中は鹿屋体育大学をご支援いただき誠にありがとうございました。鹿屋体育大学がここ大隅半島で初めての大学として1981年10月に開学し、第1回目の入学式を1984年4月に挙行しましたが、その6ヶ月前の1983年11月に財団法人鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団が鹿児島県、鹿屋市及び大隅地区1市17町の大隅総合開発期成会、各界からの支援援助を受けて設立されました。第一期生が入学する前に大学の教育研究を応援する組織が地域の支援によって準備されたわけです。

設立時は基本財産の利子等において財団の運営がなされていたようですが、鹿屋体育大学が目指す教育研究活動および競技力向上が今後ますます発展・充実するため、1989年より賛助会員制度、1992年度より冠奨学金制度を設立し、多くの基金を確保し、側面からさらに強力に支援できるように取り組まれています。また、1991年に鹿屋体育大学の現況を理解、認識し

合宿まちづくり推進事業におけるスポーツ選手との測定分析活動がさらに取り組まれると考えております。大学のミッションの1つに地域貢献があり、第3期中期目標・計画として、大学の教育研究資源を活用した公開講座の開設、地方自治体や企業等との共同研究や研究交流を通じた地域発イノベーションの創出などを掲げて取り組んでいます。特に、地域スポーツ振興のために、大学を基盤とした総合型地域スポーツクラブの実施、学生によるスポーツボランティア指導などによる地域スポーツの振興、貯筋運動による中高年者の体力・健康づくり事業などに積極的に取り組んでいます。学長としても地元鹿屋市をはじめ、県内外の皆様方に信頼され、愛される大学づくり、そしてOB・OGの方々が鹿屋体育大学の卒業生・修了生であることを誇れる大学づくりに取り組み所存です。今年もご指導、ご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

なぜかインドア派と思われがちだが、昔から旅行が好きだ。それも主要な目的地と宿泊先だけ決めて、あとは現地できちんと決めるような、気楽な一人旅である。目的も様々で、景勝地や史跡、博物館などに行くこともあれば、「旨い〇〇を食べたい」という理由で車を走らせたこともある▼その中で、数年前から「日本三景」と「日本の四端」到達を目標にしていた。日本三景は宮城の松島、京都の天橋立、広島の高島のことで、昨年までに制覇することができた。どれも著名な景勝地で、観光地としても充実している。当然ながら楽しい旅行で、良い思い出である。もうひとつ「日本の四端」は、いわゆる最北端や最南端のこと、日本の領土内で一般人が到達できる限界を指す。これまで最北端の宗谷岬、最南端の波照間島、最東端の納沙布岬の3ヶ所を訪ねたが、場所はどれも人里離れた岬や離島の外れであり、施設といえ

ば記念碑と公園くらい。日本三景とは対称的な土地ばかりである。それでも私が惹かれるのは「遠くまで来たなあ」という感慨があるからで、これが旅行本来の醍醐味ではないだろうかと思っている▼日本の四端も最西端の与那国島を残すのみだが、行きたい場所は他にもたくさんある。見た、食べた、物もある。ただし、先立つものが無ければ始まらない。もしかしたら限りがあるが、こういった悩みもまた、旅の醍醐味だろうか

わかくさ  
なぜかインドア派と思われがちだが、昔から旅行が好きだ。それも主要な目的地と宿泊先だけ決めて、あとは現地できちんと決めるような、気楽な一人旅である。目的も様々で、景勝地や史跡、博物館などに行くこともあれば、「旨い〇〇を食べたい」という理由で車を走らせたこともある▼その中で、数年前から「日本三景」と「日本の四端」到達を目標にしていた。日本三景は宮城の松島、京都の天橋立、広島の高島のことで、昨年までに制覇することができた。どれも著名な景勝地で、観光地としても充実している。当然ながら楽しい旅行で、良い思い出である。もうひとつ「日本の四端」は、いわゆる最北端や最南端のこと、日本の領土内で一般人が到達できる限界を指す。これまで最北端の宗谷岬、最南端の波照間島、最東端の納沙布岬の3ヶ所を訪ねたが、場所はどれも人里離れた岬や離島の外れであり、施設といえ

ミズノ地球環境保全活動「Crew21」

# 健やかなスポーツシーンを人へ、地球へ

ミズノは、環境に配慮したモノづくりとサービスを通じて地球環境保全活動に貢献します

明日は、きっと、できる。

# 女子バレーボール部 全日本インカレで優勝!

11月28日、12月4日に東京都で開催された「第63回秩父宮妃賜杯全日本バレーボール大学女子選手権大会」(全日本インカレ)において、鹿屋体育大学女子バレーボール部が優勝しました。

鹿屋体育大学は初戦から圧倒的な強さでトーナメントを勝ち進み、迎えた準決勝では日本体育大学とのフルセットにもつれ込む接戦を制し、決勝へと駒を進めました。決勝戦は、関東秋季リーグ戦を制した筑波大学との一戦となり、見事ストレートで勝利(鹿屋体育大学(25-13・25-21・25-20)筑波大学)し、3年ぶり3回目の優勝を果たしました。

濱田幸二監督は「大会中にびつくりするくらい

チームが伸びた。見ていて面白かった。私の席は特等席でした」とチームをたたえ、主将で「最優秀選手賞」を受賞した秋山愛海さんは「みんなが私を助けてくれたようにしたのが試合の中でわかりました」とチームメイトへの感謝の言葉を述べました。

同7日には濱田監督、坂中美郷コーチ、秋山さん、「ベストスコアラー賞」を受賞した坂東可菜さん、「セッター賞」を受賞した赤星七星さんら4年生部員7名が松下雅雄学長のもとを訪れ、大会結果等について報告を行いました。



優勝決定の瞬間



優勝報告

(個人賞の受賞は以下のとおり)

最優秀選手賞	秋山 愛海 (スポーツ総合課程4年)
ベストスコアラー賞	坂東 可菜 (同4年)
セッター賞	赤星 七星 (同4年)
レシーブ賞	安田 睦実 (同2年)
リベロ賞	宇都宮 光 (同2年)



応援してくれたみなさんと

## 九州地区大学体育大会冬季大会で鹿屋体育大学が活躍

11月27日、九州地区における大学の体育及びスポーツの普及、発展に寄与するとともに、大学相互の親睦を図ることを目的とする、第66回九州地区大学体育大会の冬季大会が鹿児島を舞台に開催されました。

冬季大会は、柔道が男子17校、剣道が男女共に27校参加し、鹿児島アリーナ(鹿児島市)で、熱戦を繰り広げました。

柔道は、鹿屋体育大学が順調に勝ち進み、福岡大学との決勝戦の末、見事に優勝を勝ち取り、第64回大会から3回連続の優勝となりました。

一方、剣道も鹿屋体育大学が男女共に危なげない試合運びで決勝まで勝ち進み、男子が福岡大学、女子が福岡教育大学と対戦し、それぞれ一本落とさない試合内容で互の親睦を図ることを目指し、来年度の北九州での開催に引き継がれます。



三連覇の柔道部男子



男子 アベック優勝の剣道部 女子

## 鹿屋体育大学と鹿屋市が 連携協議会を開催

11月15日、鹿屋体育大学において「平成28年度国立大学法人鹿屋体育大学と鹿屋市との連携協議会」が開催されました。

同協議会は、「教育・文化・スポーツの振興」「健康及び福祉の充実」「まちづくり、地域産業の活性化」「生涯学習の推進」「人材育成」などの取組みを円滑に行うため、連携協定が締結された平成22年度から年1回開催されています。

鹿屋市から中西茂市長、原口学副市長が、鹿屋体育大学から松下雅雄学長、金久博昭理事、原田耕蔵理事が出席し、2020東京オリンピック

ク・パラリンピックの事前キャンプの誘致や、鹿児島国体へ向けた競技力向上について協議が行われたほか、スポーツ合宿まちづくり推進事業や鹿屋市のスポーツ施設整備について今後の予定や実施状況などの報告がありました。

出席者からは、スポーツ合宿助成制度の利用状況や鹿児島国体に向けた選手育成の確認、国内外へ向けたスポーツ合宿誘致への取り組みについて意見が出され、活発な意見交換が行われました。また、協議を通じて今後「健康・交流都市かのや」の発展と人材育成に向け、さらに連携していくことが確認されました。



## リオ五輪出場 内間康平選手が来学されました!

11月28日、鹿屋体育大学卒業生で、リオデジャネイロオリンピック自転車競技男子ロードレースに出場した内間康平選手が、同大を訪れ、松下雅雄学長、金久博昭理事及び風呂井敬本財団理事長へオリンピック出場の報告を行いました。

内間選手は、在学中の2010年にインカレ個人ロードで優勝するなど活躍。現在はブリヂストンアンカーサイクリングチームに所属し、2015年のアジア選手権3位、ツアー・オブ・タイランドでステージ優勝などの好成績を収め、オリンピック日本代表に選出されました。

初のオリンピックは途中棄権と悔しい結果になりましたが、2名で構成される日本チームの中でエースの新城幸也選手(ランプレ・メリダ)をアシストする役目を担い、その役割をしっかりと果たしました。

内間選手からは、大会の報告と応援への感謝の言葉、2020年の東京オリンピックに向けての力強い抱負などが述べられました。

11月28日、鹿屋体育大学卒業生で、リオデジャネイロオリンピック自転車競技男子ロードレースに出場した内間康平選手が、同大を訪れ、松下雅雄学長、金久博昭理事及び風呂井敬本財団理事長へオリンピック出場の報告を行いました。

内間選手は、在学中の2010年にインカレ個人ロードで優勝するなど活躍。現在はブリヂストンアンカーサイクリングチームに所属し、2015年のアジア選手権3位、ツアー・オブ・タイランドでステージ優勝などの好成績を収め、オリンピック日本代表に選出されました。



左から、黒川剛自転車競技部監督、松下学長、内間選手、風呂井理事長、金久理事

## 『体育学・スポーツ科学の未来を 考えるシンポジウム』を開催

鹿屋体育大学では、平成25年度に熊本大学及び鹿児島大学と「体育学・スポーツ科学連携大学院教育プログラム」に関する連携協定を締結し、教育プログラムの開発等を行ってきました。

12月3日、これまで取り組んできた成果報告と、これからの大学院教育の在り方を議論する場として、「体育学・スポーツ科学の未来を考えるシンポジウム」を鹿児島大学学習交流ホールで開催しました。

当日は、文部科学省高等教育局大学振興課大学改革推進専門職の福田翼氏による基調講演のあ

と、「連携大学院教育プログラム開発プロジェクトについて」というテーマで、連携大学院担当教員によるシンポジウムを行いました。

さらに、他大学の取組事例として、愛知教育大学の筒井清次郎教授に「共同大学院開設から4年間の問題点と展望」

東京学芸大学の國仙久雄教授に「連合学校教育学研究科の組織とその効果」というタイトルでそれぞれ講演をいただいたあと、連携大学院教員と講演者を交えた公開討論を行い、有意義なシンポジウムとなりました。



福田氏による基調講演



公開討論

大型二種免許から  
大型二輪免許まで  
取得可能です

送迎バスも  
ご利用できます

入校日  
毎週水曜日・土曜日  
AM 8:30~9:00  
PM 1:00~1:20

〒893-0057  
鹿屋市今坂町10115番地  
TEL(0994)43-4141

KANOYA DRIVING SCHOOL  
鹿屋自動車学校

すべての消費者のために!!

MOVE  
It's your Future  
寿スポーツ

鹿屋市礼元1丁目3番5号  
TEL 0994-44-2123

バス  
バス  
バス

バス  
バス

バス

Kubota 農業機械  
株式会社  
三木商会

http://www.mizuho.kubota.ne.jp

〒893-0009  
鹿児島県鹿屋市大手町12番1号  
TEL (0994) 43-4178  
FAX (0994) 44-9371

【営業所】  
鹿屋・高山・志布志・岩川・  
牧之原・野方・垂水・大根占

あなたの町に、レモンガス

株式会社レモンガスかごしま  
鹿屋支店

鹿屋市大浦町11423番地1  
0994-42-2181

平成28年度

外国人留学生支援交流会を実施

12月6日、鹿屋体育大学では、外国人留学生支援交流会を実施しました。第一部では、留学生を対象に日本文化の体験を通して、日本の文化に対する理解を深めることを目的とした着物着つけ体験を、橘きもの学院の横尾優子氏を講師に迎えて開催しました。

体験では体に合わせた裁断で服が作られる洋服と違い、日本の着物は布を無駄にすることなく仕立てて着物にあわせて着つけること、家紋の数が増えるほど格式の高い装いになる事など着物についての基本知識の説明があったあと、講師指導の下、着物の着つけを行いました。

第二部では着物を着用した留学生が日頃お世話になっている地域の方々や関係団体からご出席の方々を迎えて交流を行いました。また、自己紹介では、6年間の留学生生活がもうすぐ終了し、最後の思い出に人生で初めての思い出し人生で初めて着物を着る機会が出来る嬉しかったことなどが述べられました。交流会の最後には、参加者全員が手をとり大きな円になって音楽に合わせて踊るなど一体感もあり、終始和やかな雰囲気で行われ、一層の異文化交流への理解が深まり、盛会のうちには終了しました。



学長杯サッカー大会が開催されました

11月23日、鹿屋体育大学ホッケー場、ラグビー場を会場に、鹿屋体育大学学長杯サッカー大会(第22回大隅地区少年サッカー大会及び第6回大隅地区キッズサッカー大会)が開催されました。

この大会は、大隅地区のキッズ・少年との交流を通じて、サッカーの発展と普及を図り、体力と精神の鍛錬の機会とするものです。また、大会運営を通して同大学生の指導力を向上させることも目的としています。

大会には、U-12に16チーム、U-9に10チームの約300名が参加。子どもたちは、指導者、保護者、チームメイトの声援を受けながら、必死にボールを追いかけてい

	U-12	U-9
優勝	そおFC	FC MAROLA
準優勝	大隅NIFS FC	大隅NIFS FC
3位	寿SSS リヤン大隅	NST FC 大根占SSS



サッカー大会の様子



サッカークリニックの様子

防災訓練を実施

11月30日、鹿屋体育大学では、防災体制の徹底と役割分担が学生への防災意識の高揚を図る目的で、防災訓練が2部構成で行われました。

第一部は、災害時緊急電話連絡訓練。午前6時50分に大型地震が発生したと想定し、緊急時電話連絡網に基づく電話連絡による安否確認を行う訓練が行われました。同日午後に行われた2部の震災・消防訓練は、大隅肝属地区消防組合立ち会いのもと、地震により火災が発生したと想定して開始。火災現場確認、通報、構



日本水連自由形トップ選手及び台湾桃園市の水泳チームが来学!

11月22日、24日、日本水泳連盟選定合宿が鹿屋体育大学で行われ、江原騎士選手(自衛隊体育学校、リオ五輪競泳男子800メートルリレー銅メダリスト)、同大卒業生の宮本陽輔選手(2013年3月卒業、自衛隊体育学校)、山本耕平選手(2014年3月卒業、ミズノ(株))ら選手22名及び日本水泳連盟のコーチ、スタッフが来学。同大屋内実験プールにて測定・トレーニングを行いました。

本測定合宿は、日本スポーツ振興センターによる次世代ターゲットスポーツの育成・強化事業として、日本水泳連



鹿屋体育大学スタッフによる測定



蔡教授と荻田教授によるミーティング

サークル紹介



セパタクロー部

“空中の格闘技”セパタクローをご存知ですか？日本では競技人口が少なくマイナーなスポーツですが、実はセパタクローは9世紀頃から東南アジアを中心に盛んに行われているスポーツなのです!!セパタクローは、よく「足でするバレーボール」と表現されるように、重さ170-180g、直径13.5cmのプラスチックでできたボールを、ネットを挟んだ相手コートに手以外を使用して落とすスポーツです。試合は主に3対3で行われ、バレーボールのようにサーブ、トス、アタックをします。セパタクローの魅力は、なんといってもその“アクロバットさ”にあります!高さ155cmのネットより高い位置から足で相手コートに叩き落とすために、ジャンプをして頭よりも上でボールを蹴ります。もちろん、ブロックもあり、これも基本的には足で行われます。ネット際での攻防シーンが“空中の格闘技”

と言われる所以でもあります!我々セパタクロー部は、部員が10人以下ととも少なく、ほぼ全員が大学からセパタクローを始めました。しかし、日本においてはほとんどのセパタクロー競技者が大学から始めており、皆のスタートラインはほとんど変わりません。確かに、バレーボールのように手を使ってボールを繋ぐことすら難しいのに、それを足で行うことはさらに難しいと思います。セパタクローを始めた当初は、皆ボールに振り回されてばかりでした。しかし、ボールを蹴れば蹴るだけどんどん上手くなっていき、出来なかったことが出来るようになるその過程がとても刺激的です。これほど魅力的なセパタクローをぜひ多くの人に知ってもらおうと、毎週金曜日には無料のセパタクロー教室も開催しています。ぜひ興味のある方は一緒にPLAYしましょう!!

守るべきは鹿児島島の自然  
伝えるべきは鹿児島島の食文化

**小鹿酒造株式会社**  
鹿児島県鹿屋市吾平町上名7312番地  
TEL0994-58-7171 FAX0994-58-8363  
http://www.shochu-kojika.jp  
お酒は20歳を過ぎてから。

心豊かな車社会を願う

# 寿自動車学校

スクールバスを1時間ごとに運行しています

鹿屋市礼元1丁目13-30 電話(0994) 43-2627

汲取の御注文  
浄化槽の管理

水質保全に  
全力投球

鹿屋市許 西日本浄化サービス株式会社  
代表取締役 田中ふみ子  
鹿屋市王子町4531-2  
TEL(0994) 43-3425

何か物足りない、  
何か決め手に欠く、  
そんな“あと一歩”を  
お手伝いします。

ヒューマン印刷に最適な  
**株式会社 新生社印刷**

〒893-0013 鹿児島県鹿屋市礼元1-22-34  
TEL 0994-43-2238/FAX 0994-43-7541  
URL http://www.shinsei-p.co.jp  
E-mail kan@shinsei-p.co.jp

# 学生宿舎で

## 年末大掃除

12月12日、鹿屋体育大学学生宿舎の大掃除が行われ、入居者270人が参加しました。学生宿舎の大掃除は、毎年4月と12月に自治会である学生宿舎会が中心となり行っている活動で、各フロアの入居者が協力しながら清掃に取り組みます。

今回は年末の大掃除ということで、廊下や補食談話室など共有部分の清掃に加えて、普段なかなか手の届かない壁や天井、外回りまで入念に掃除し、大変きれいになりました。

また、共有部分に放置された私物の一斉撤去も行い、共同生活を行う上でのマナー・ルールについても再確認されました。

11月11日、本年7月31日に学長を退任された福永哲夫前鹿屋体育大学学長に、名誉教授の称号授与及び特別表彰を行いました。

福永前学長は、平成20年8月に鹿屋体育大学学長として着任され、在任期間中は、東京サテライトキャンパス開設（平成21年8月）、大学院（修士課程）教育課程の改訂（平成23年3月）、教員組織の再編（平成23年4月）、開学30周年記念式典の挙



分担して清掃する学生達

### 福永哲夫前学長に名誉教授の称号授与及び特別表彰を行いました。

式では、松下雅雄学長から名誉教授称号授与証書及び特別表彰状が手渡され、永年の多大な功績に対しての感謝の辞が述べられました。

また、「スポーツパフォーマンス研究」を確立し、体育の分野に新しい風を吹き込みました。

### スポーツパフォーマンス研究棟だより

第2回

#### フォースプレートを使った測定の紹介

（松尾教授）

スポーツパフォーマンス研究棟の特長の一つが、世界最長50mの「フォースプレート」です。50mの直線走路に54枚のフォースプレートが敷き詰められ、走行時の力量（鉛直方向・進行方向・左右方向）、ステップなどの接地位置、運動量等の算出を行うことができます。たった1本走ることで50mのスプリントデータを得ることができ、限りなく実践に近い状態での測定が可能となりました。また、測定後は即時にデータのフィードバックが可能で、選手の身体感覚とデータを照合することで、効率的にフォームの分析・改善に繋げることが出来ます。野球のピッチャーマウンドとバッテリーボックスにもフォースプレートも完備しており、ピッチャーとバッテリーの同

選手の競技力向上に向けて、我々スタッフも全力を注いでいます。（スポーツパフォーマンス研究棟ホームページはこちら→<http://slab.nifs-k.ac.jp/>）



## 闘いのスケジュール 2月

- 4日・第36回九州カップ水泳競技大会（～5 福岡／総合西市民プール）
- 6日・第37回アジア自転車競技選手権大会（トラックレース）（～10 インド／ニューデリ）
- 27日・第37回アジア自転車競技選手権大会（ロードレース）（～3/2 バーレーン）

## 学内行事 2月

- 4日・公開講座「バレーボール・ウインター・キャンプ」(~5日)
- 8日・期末試験 (~14日)
- 14日・競技成績報告会
- 25日・一般入試・私費外国人留学生入試 (~26日)
- 中旬・サークルリーダーズセミナー

## 闘いの記録 11月

- 【女子バスケットボール】
  - ◆第68回全九州総合バスケットボール選手権大会（11/12～13 鹿児島/始良総合体育館他）3位 鹿屋体育大学
- 【サッカー】
  - ◆第31回九州大学サッカーリーグ（4/9～11/19 九州内各会場）1部リーグ 1位 鹿屋体育大学
- 【体操競技】
  - ◆第70回全日本体操団体選手権（11/11～13 東京/国立代々木競技場他）団体総合 8位 鹿屋体育大学
- 【柔道】
  - ◆第66回九州地区大学体育大会（11/27 鹿児島/鹿児島アリーナ）
    - ▽男子 団体 1位 鹿屋体育大学
- 【剣道】
  - ◆第66回九州地区大学体育大会（11/27 鹿児島/鹿児島アリーナ）
    - ▽男子 団体 1位 鹿屋体育大学
    - ▽女子 団体 1位 鹿屋体育大学
- 【ヨット】
  - ◆第81回全日本学生ヨット選手権大会（11/2～6 愛知/豊田自動織機 海陽ヨットハーバー）
    - ▽混合 国際470級 7位 鹿屋体育大学
- 【自転車競技】
  - ◆第28回ツール・ド・おきなわ2016（11/12～13 沖縄/沖縄本島）
    - ▽女子 女子国際ロードレース100km 8位 中井 彩子
  - ◆2016全日本自転車競技選手権大会 オムニアム（11/19～20 静岡/伊豆ベロドローム）
    - ▽男子 エリートオムニアム 2位 松本 憲斗
    - ▽女子 エリートオムニアム 4位 橋本 優弥

**ありがとうございます**

賛助会費は、奨学金、国際交流、学内研修等に利用させていただきます。心から感謝申し上げます。

（一般）  
カイコー様 様（三万円）

### 事務局から

本財団の賛助会員制度は、平成元年四月に発足しました。年会費（寄付金）は一口 企業三万円、個人一万円からです。本財団は、公益財団法人として認定されており、本財団に対する年会費（寄付金）につきましては、税法上の優遇措置があり、二万円を超えては、その超える額について所得税の寄付金控除の対象となります。

※年会費は、振り込みもしくは現金で受け付けております。振り込みの場合、お願ひいたします。

・鹿児島銀行鹿屋支店（普）九三二〇六七  
・鹿児島興業信用組合西原支店（普）三五八二一一  
・鹿児島相互信用金庫西原支店（普）〇〇四三八〇

△口座名義▽  
公益財団法人 鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団  
理事長 風呂井敬  
本財団の活動の趣旨をご理解いただき、関係各位の格別なる御高配をお願い申し上げます。

## 広告欄の御利用について

本紙各面の広告欄の御利用をお待ちしております。

申し込みは、  
電話 **0994-46-4827**  
（公財）鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団事務局まで、ご連絡願います。

## 平成28年度 卒業式・修了式のご案内

- 卒業式・修了式**  
日 時：平成29年3月24日（金）10時30分～12時00分  
会 場：鹿屋体育大学水野講堂
- 卒業生等懇談会**  
日 時：平成29年3月24日（金）12時20分～13時10分  
会 場：学生会館学生食堂（鹿屋体育大学内）  
主 催：国立大学法人鹿屋体育大学  
（公財）鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団

### 鹿屋体育大学東京サテライトキャンパス公開講座

## 受講生募集！

みんなで貯筋 ～元気な老後に備えて貯金と貯筋～	
日 時	平成29年2月10日（金） 10:00～12:00
場 所	筑波大学東京キャンパス文京校舎
講 師	川西 正志 教授
講 習 料	無料（当日保険料10円いただきます）
申込締切	平成29年1月27日（金）
申 込・ 問合せ先	鹿屋体育大学総務課広報係 TEL:0994-46-4819 FAX:0994-46-2831 E-mail:kouhou@nifs-k.ac.jp